

# 市政に対する

## 一般質問

今定例会では、13人の議員が12月1日、2日、3日に一般質問を行いました。質問の中から、主なものを質問者順に掲載します。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをたずぬるもので、市側は、質問に対し基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

### 芦葉弘志議員

- 市民目線の行政について
- 給食費無償化について
- 環境等の課題について

### 坂本達夫議員

- 千塚西公園野球場は、市民の憩いの場に変更を、について
- 交通事故から児童・生徒を守るために都市計画道路杉戸幸手栗橋線の早期整備を、について
- 自治会への加入推進について
- 高齢者のゴミ出し支援について

### 宮澤大地議員

- 幸手市の空家対策について
- 自校式による「おいしい給食」について
- 市役所の開庁時間見直しとA1活用による働き方改革の推進について

### 小河原浩和議員

- 教育施設等の有効活用について
- 統廃合により、廃校となる4小学校のそれぞれの思い出の品の保存について

### 高野優一議員

- 地域計画から除外される畑の未作付けの対策について
- 市営釣場の次回指定管理業務に向けての対応策について
- 幸手インターチェンジの西側地域の土地利用構想の位置づけと、東さくら通り延伸検討路線の格上げについて

### 四本奈緒美議員

- 介護福祉施設の人材不足を担う有償ボランティアのマッチングサービス「スケッター」の活用について
- 乳がん検診について
- 幸手市の公共交通について

### 松田雅代議員

- 幸手市立東小中学校開校に向けた他の中学校区への対応について
- 令和9年1月より「市が運行する公共交通の考え方(案)」について
- 都市計画道路「杉戸幸手栗橋線」の整備推進について

### 本田謡子議員

- ハラスメントと市の対応について
- 介護申請の手続きについて

### 小林英雄議員

- 市長公約について
- 市所有地について

### 小泉圭司議員

- 公共施設再編における市民の安心安全の確保について
- 公民館等の設備不具合に対応する計画的な更新の進め方について
- 農業法人誘致に伴う道路整備と環境整備の推進について
- 空き家・空き店舗の活用と地域の居場所づくりの推進について

### 木村治夫議員

- 市内の交通安全対策について
- 市内防犯体制の強化について

### 枝久保喜八郎議員

- 幸手市経済の現況と今後について
- 公職選挙法について

### 藤沼貢議員

- ゆめファーム全農トレーニングセンター幸手について

### 12月定例会 会期日程

11月28日(本会議)	開会
11月27日(本会議)	議事日程の報告
11月26日(本会議)	会議録署名議員の指名
11月25日(本会議)	会期の決定
11月24日(本会議)	報告事項
11月23日(本会議)	理由説明
12月1日(本会議)	議事日程の報告
12月2日(本会議)	市政に対する一般質問
12月3日(本会議)	議事日程の報告
12月4日(本会議)	市政に対する一般質問
12月5日(本会議)	議事日程の報告
12月6日(本会議)	市政に対する一般質問
12月7日(本会議)	議事日程の報告
12月8日(本会議)	議案に対する質疑
12月9日(本会議)	議案に対する質疑
12月10日(委員会)	総務常任委員会
12月11日(委員会)	文部常任委員会
12月12日(委員会)	建設経済常任委員会
12月17日(本会議)	議事日程の報告
12月18日(本会議)	委員長報告、質疑、討論、採決

### 12月定例会

傍聴者
<b>32人</b> の方が傍聴されました。
<b>議会インターネット中継のアクセス件数</b> インターネットを利用した議会中継(ライブ及び録画)を行っております。
10月・ <b>391件</b> 11月・ <b>293件</b> 12月・ <b>2839件</b> の方が視聴されました。
配信、動画サイトは こちら→ 



坂本達夫議員



## 千塚西公園野球場は、市民の憩いの場に！

**Q** 令和6年度において、千塚西公園野球場を利用した時間は、全体の貸出時間の4%ほどで、ほとんどが利用されていない。その上、1年間の使用料収入は8万円、野球場の年間整備費は150万円ほどかかったという。これでは、効率的に野球場を運営しているとは、いえないのではないか。地

**A** 現在、球場は一定数の利用団体が継続的に利用しており、活動の場として重要な役割を果たしている。また、公園全体として、現時点においても市民の憩いの場として利用されているものと考えている。さらに、利用収入は指定管理者

の貴重な財源となっている。これらの状況を踏まえると、今後の方向性については、利用状況の分析や利用者のご意見等を参考に、また、指定管理者と協議を行いながら、慎重に検討していく。

(市長)



芦葉弘志議員



## 給食費無償化について

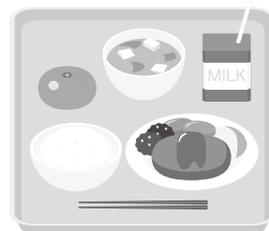
**Q** 国が令和8年度に小学校が無償化になった場合の幸手市における中学校までの無償化の可能性について市長に伺う。  
児童生徒間の公平性の観点で、アレルギー体質や不登校などで給食を喫食しない児童生徒で無償化の恩恵が及ばないという問題が文部科学省でも議論さ

**A** 給食費の無償化につきましては、国の動向とは関係なく令和8年度から本市独自の施策として、市内の小中学校に在籍する児童生徒と、市内在住で特別支援学校に在籍する児童生徒を対象に実施します。なお、アレルギー体質や不登校などで給食を喫食しない児童

れておりますが、幸手市としては、無償化が実現した場合にどのような考えるか伺う。

生徒への対応については、国の制度設計の動向を注視するとともに、先進自治体の事例なども踏まえて検討しているところで

(市長・教育部長)





小河原浩和議員



**Q** 幸手市民具資料館（旧吉田中学校木造校舎）の建設に当たり、地元住民との関わり合いやその経緯。歴史的、文化的な価値について市は調査や研究をしたのか。そして市は今後この木造校舎をどの様に扱っていくのか伺う。

**A** 旧吉田中学校木造校舎は、昭和22年に地元住民の強い要望のもと、戦後の財政難や災害の困難を乗り越え建てられた歴史的背景を持つ。日本工業大学勝木研究室の調査・研究の結果、戦後間もない時に建設された新制中学校の木造校舎として埼玉県唯一の現存例で希少性が高いことが判明。また、卒業生等への聞き取り調査では、地域住民の心の拠り所だと確認された。今後も引き続き郷土資



（教育部長）

料館の展示公開施設として活用するほか、併せて国登録有形文化財を目指す。

## 教育施設等の有効活用について



宮澤大地議員



**Q** 人口減少や相続の問題など背景に、市内の空き家は増え続けています。倒壊や衛生面の不安もあり、早急かつ、実効性のある対応が必要です。まずは空家等対策の進捗状況について伺います。  
また以前、提案をした解体に対する補助金制度について。老朽化した空き家の解体には多額

の費用がかかることから、所有者が動きやすくする仕組みが不可欠であると考えます。  
補助制度の検討をしているか、合わせて伺います。  
**A** 空家等対策の基本となる「幸手市空家等対策計画」の素案がまとまりましたので、パブリックコメントを行い、令和8年3月に完成させ、公表する予定です。  
空家等の解体に対する補助金

につきましては、素案に掲載したとおり、昭和56年以前に建てられた旧耐震基準の空家を除却する際に、補助金を交付する制度を考えています。  
実施時期や補助額など、詳細は未定ですが、空家等の解消に効果が期待できるものと考えますので、早期に実施できるよう努めてまいります。

（市民生活部長）



四本奈緒美議員



介護人材のすそ野拡大「スケッター」の活用を

Q

「スケッター」とは、

手伝いを依頼したい介護施設と、手伝いをしたい人を結ぶ有償ボランティアのマッチングサービスである。

幸手市内介護施設が、現在抱える困りごととは何か。

幸手市に於いても将来を見据えた持続可能な介護人材の確保と質の高い介護サービスの提供



高野優一議員



地域計画から除外される畑の未作付けの対応

Q

幸手市では他の地域と同様に、農業者の高齢化や後継者不足、農業資材の高騰等が原因で耕作放棄地が増えています。

耕作放棄地が増加すると雑草や病害虫の発生により周辺農地や生活環境に悪影響を及ぼす可能性があります。この様な状況から、農業経営基盤強化促進法

A

の改正が行われ、農地バンクを利用した農地の集約化等を推進する地域計画が策定されることになりましたが、小規模・不整形等の条件不利な耕作放棄地について、市はどの様に支援、対応していくのか伺います。

市街化区域を除く地域を5地区に分割し、令和7年2月までに地域計画を策定しましたが、耕作条件の悪い一部の畑では担い手のいない耕作

A

のために、国が推奨する「スケッター」を活用するべきと考えるが、見解を伺う。

介護施設が抱えている困りごとについては、「第9期介護保険事業計画・高齢者福祉計画」を策定する際、介護サービス事業者を対象としたアンケート調査を実施し、その結果から、介護施設等の現場においては人材確保に課題を抱えている状況であると認識している。

放棄地が発生しています。

市の支援、対応としては、担い手不足や耕作放棄地の増加に悩む地域を対象に、新たな担い手を地域外から誘致し、農地バンクの活用による農地のマッチング支援を実施しています。この取組みのなかで、耕作放棄地の解消に努めてまいります。

(建設経済部長)

「スケッター」の活用については、国のモデル事業や他自治体の取組状況を確認し、本市で実施した場合の成果や課題を整理したうえで、総合的に判断する。

(健康福祉部長)





本田謡子議員



## 全職員がハラスメント調査へ

**Q** 職員が安心して仕事に向かうには、その環境づくりが大切だと考えます。近年、いろいろな場面でハラスメントが問題になります。そこで、本年の職員組合のハラスメント調査状況は以前と比べてどうなのか、変化があれば何う。また、全職員に対し、幸手市独自のハラスメント調査が必要と考える

**A** 幸手市役所職員組合が行ったアンケートの結果報告書によりますと、昨年度に比べて、今年度はハラスメントについて、より詳細なアンケートをとったようです。ご質問のハラスメント調査については、職場環境の現状を把握するためには、有効な手段であり、必要であると考えております。そのため、担当課には、

ハラスメント防止マニュアルの作成に併せて、基礎資料となるアンケート調査の実施について検討するよう指示をしました。

(市長・総務部長)



松田雅代議員



## 義務教育期間9年間を俯瞰した小中学校の連携強化を

**Q** 現東中学校校区は各学校の小規模化が進んだことで、長期的に効率的かつ持続可能な学校運営を目指すことを目的に、令和9年度より小中一貫義務教育学校として再編される。学校の 尖った 特徴を打ち出すとともに、移住相談なども併せて、市内外からの編入・入学者を迎えてほしい。

**A** 東小中学校の義務教育学校制度により得られる教育的成果や、運営上の諸課題を市全体で共有し、他の校区の教育活動の充実につなげることを

は大変重要である。幸手中学校区・西中学校区における小中連携の改善、学力課題の解決に資するものであり、積極的に活かしたいと考えている。東小中学校の教育実践の蓄積や成果・課題を明らかにし、各校区の実情に応じて情報共有の在り方や、協議の形を検討し、市全体の教育力の向上につなげていくように努める。

(教育部長)



小泉圭司議員



**Q** 小学校の統廃合や跡地館など他の公共施設の再編方針が示されていない状況では、市全体として最適な施設配置を判断することができません。跡地だけが先行すれば、公民館の老朽化対策や改修計画が後追いとなり、二重投資やサービス低下を招く恐れがあります。学校跡

**A** 小学校の統廃合や跡地館など他の公共施設の再編方針が示されていない状況では、市全体として最適な施設配置を判断することができません。跡地だけが先行すれば、公民館の老朽化対策や改修計画が後追いとなり、二重投資やサービス低下を招く恐れがあります。学校跡

## 学校跡地と公共施設再編の整合

**Q** 小学校の統廃合や跡地館など他の公共施設の再編方針が示されていない状況では、市全体として最適な施設配置を判断することができません。跡地だけが先行すれば、公民館の老朽化対策や改修計画が後追いとなり、二重投資やサービス低下を招く恐れがあります。学校跡

**A** 市全体の施設の最適化について、画一的な判断をせず地域の意見などを踏まえながら進めてまいります。

今後、内容が整い次第、具体的な提案を行ってまいります。

また、条件等の精査を行い、企業への対話の準備が整いましたら、積極的に、私自らが企業へ赴き、トップセールスを行ってまいります。

(市長)

的な観点から、集約・複合化を検討しているところですが、公共施設等アセットマネジメントの推進に関して全庁的な検討及び判断を実施する、幸手市公共施設等アセットマネジメント推進会議にて検討を行ってまいります。

(総合政策部長)



小林英雄議員



**Q** コストコ選挙から2年経過した今も何ら進展が見られず、市民の大きな期待を裏切る結果になっている。実際にコストコ誘致に成功した明和町の首長は、厳しい条件の中でも自ら各方面に奔走し、トップセールスを行っていた。この誘致までの経緯を比べると、市長が誘致をあきらめたかのように

**A** 「大規模ショッピング施設の誘致」ですが、現在、企業が立地可能な場所や立地基準などについて検討を進めています。

今後、内容が整い次第、具体的な提案を行ってまいります。

また、条件等の精査を行い、企業への対話の準備が整いましたら、積極的に、私自らが企業へ赴き、トップセールスを行ってまいります。

(市長)

## コストコ誘致未だ進展なし



枝久保喜八郎議員



## 寄付行為が公選法違反となる定義について

**Q** 本年7月の地域の夏祭り、10月に開催された市民まつりに、議員が関わる会社が寄附をしていたことが明らかになりました。どちらも、それを示す寄附看板やチラシに会社名が記されておりました。特に夏まつりへの寄附は、寄附者の中でも最も多い高額寄附であることがわかります。

**A** 公職選挙法は、選挙が各個人の自由な意思で行われること、もしくは公正に投票事務を行うといった選挙の基本的なものを定めた法律です。選挙違反については「票の獲得誘導に関するもの」や「寄附

の禁止に関するもの」などの多岐に渡りますが、選挙違反が行われた場合には、罰金などの刑罰が科されるほか、選挙権の停止などの措置がとられることとされており。

(選挙管理委員会書記長)



木村治夫議員



## 市内交通安全対策は喫緊の課題

**Q** 真に豊かで活力ある市を構築する為には、市民の安全・安心を確保することが極めて重要、市内生活道路での交通事故が多発、人命尊重・人優先の街を強力に推進すべき。(1)市民への交通安全意識向上対策は、(2)交通環境の整備は、(3)生活道路上の路面標示、特に横断歩道、通行区分帯、停止線

**A** 安全の確保や事故リスクの低減を図るため、安全配慮の必要性の高い場所から順次交通安全施設の整備を行っている。また、小中学校をはじめ広く市民に交通ルールとマ

ナーの遵守を周知し交通安全意識の高揚を図っている。ゾーン30の新設要望はないが更なる安全対策として、令和8年9月に道路交通法施行令の一部改正により生活道路の法定速度が見直しされる。

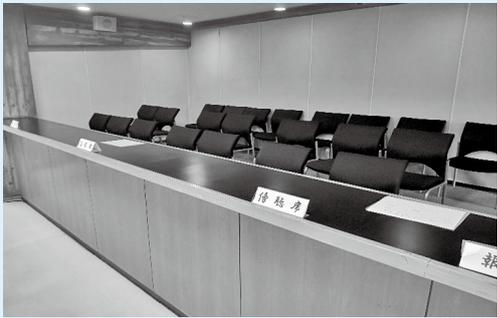
なお、交通安全基金の創設については、そのメリットなどを今後調査研究し検討していく。

(市民生活部長)

# 議会の傍聴

## しませんか

議会はどなたでも傍聴できます。  
事前予約は不要です。  
先着順で25席程度（報道席も含む）  
当日市役所3階議会事務局にお越しください。



次の議会は**3月**

詳細な日程は議会事務局まで

傍聴の詳細なルール  
はこちらから



### 人事案件

監査委員 丸山 洋之氏  
を選任することに同意しました。

固定資産評価  
審査委員会委員 駒橋 明彦氏  
を選任することに同意しました。

人権擁護委員 小林 達郎氏  
小林 弘和氏  
高島 勝也氏  
を推薦することに同意しました。



藤沼 貢議員



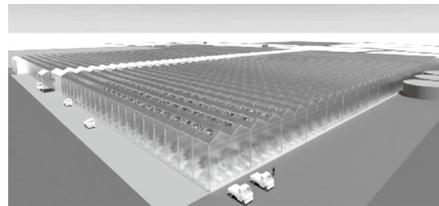
## ゆめファーム全農トレーニングセンター幸手について

Q

ゆめファーム全農トレーニングセンターの建設内容について本件に係る建築物はどのような物が、建築物の種類、建築面積、棟数について伺う。  
また、この事業がどのような振興されるのか。さらにこの施設が今後まちづくりに影響を持つのか伺う。

A

J A全農では、軒高6m、3ha規模の温室施設を3棟建設することを計画している。そのうち1棟は、令和8年9月に工事が完成する予定である。  
この施設では、4名の研修生を対象に施設園芸の栽培技術と温室運営ノウハウを習得するための実践的な研修が行われる計画である。また、収穫された野菜については、市内小・中学校の学校給食への提供や市内の農産物直売所での販売なども計画しているとの話を伺っている。  
(建設経済部長)



J A全農トレーニングセンター幸手 完成イメージ